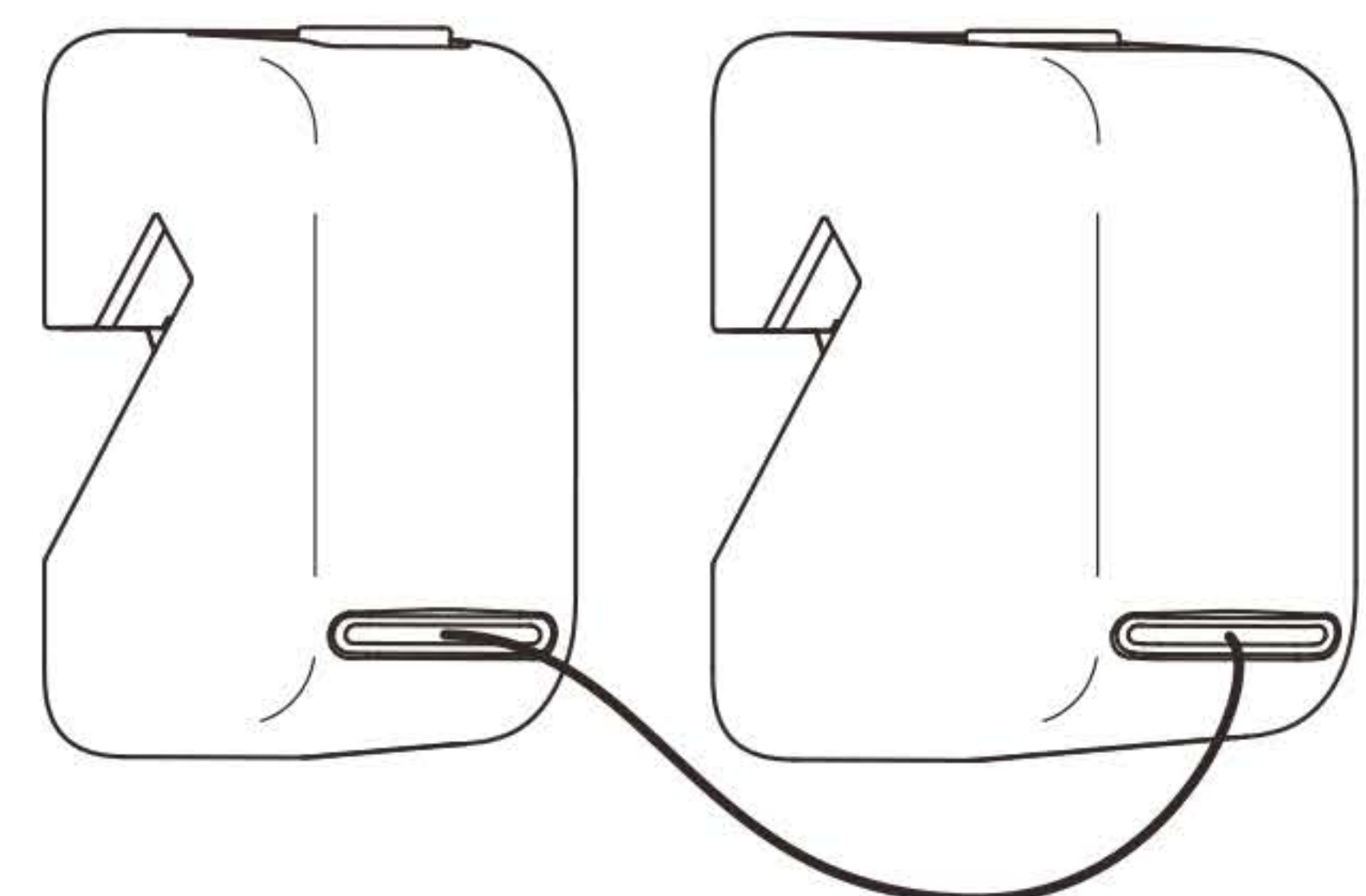


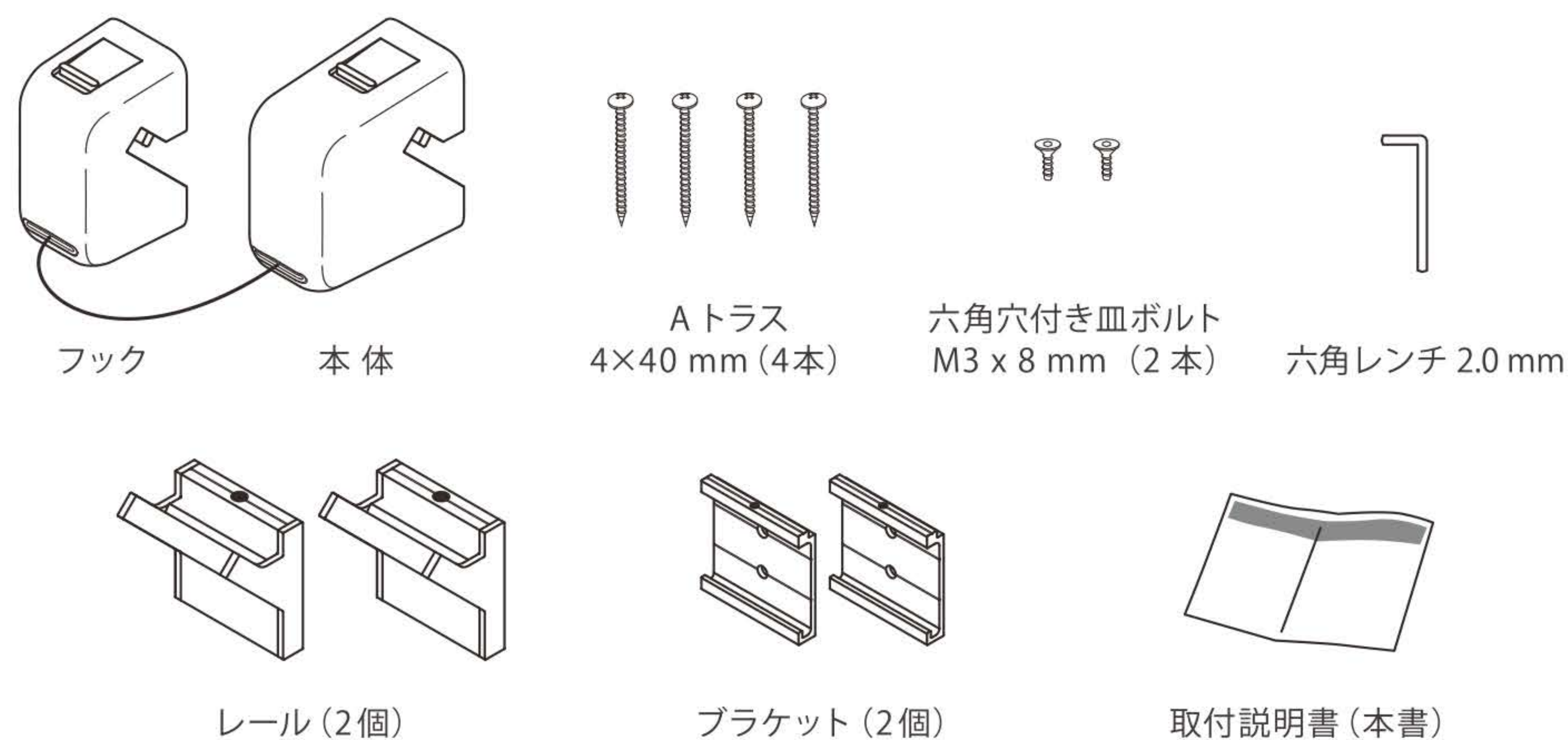
ご使用前にこの取付・取扱説明書をよくお読みになり、正しく最適な方法でご使用ください。  
また、本書は大切に保管してください。

**⚠ 注意**

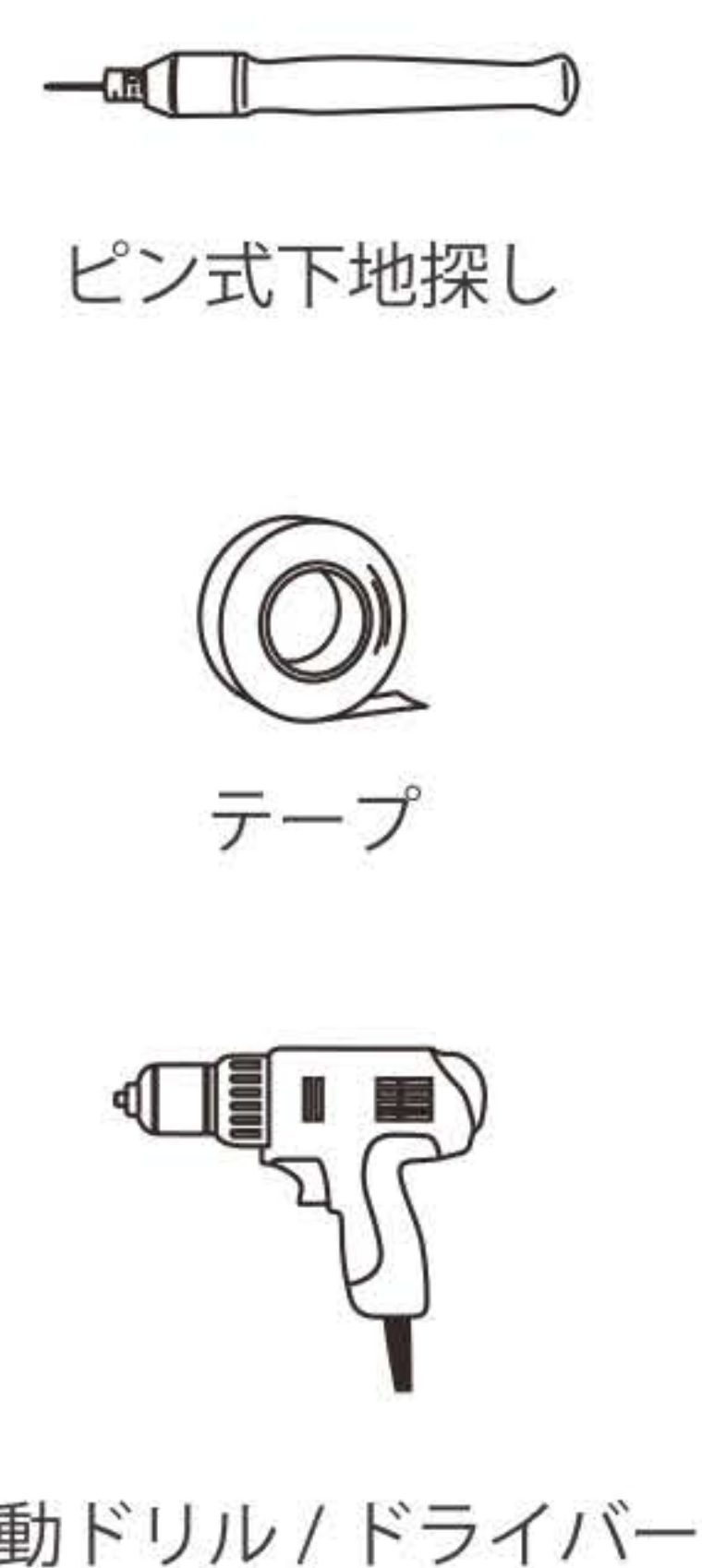


- \*必ず壁面下地にレールの取り付けを行ってください。
  - \*本体およびロープに異常が見られる場合は、ただちに使用を中止してください。
  - \*安全のため、使用していないときは本体を取り外してください。
  - \*火災の原因となるため、洗濯物の下にストーブなど暖房器具を置かないでください。
  - \*製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
- 5 kg以上の荷重を掛ける。
  - 分解や改造。
  - 物干し以外の用途での使用。
  - 直接水のかかるような場所で使用する。
  - 本体およびロープに強い衝撃を与える。
  - 物を掛けたまま、ロックを解除する。

**パッケージ内容**



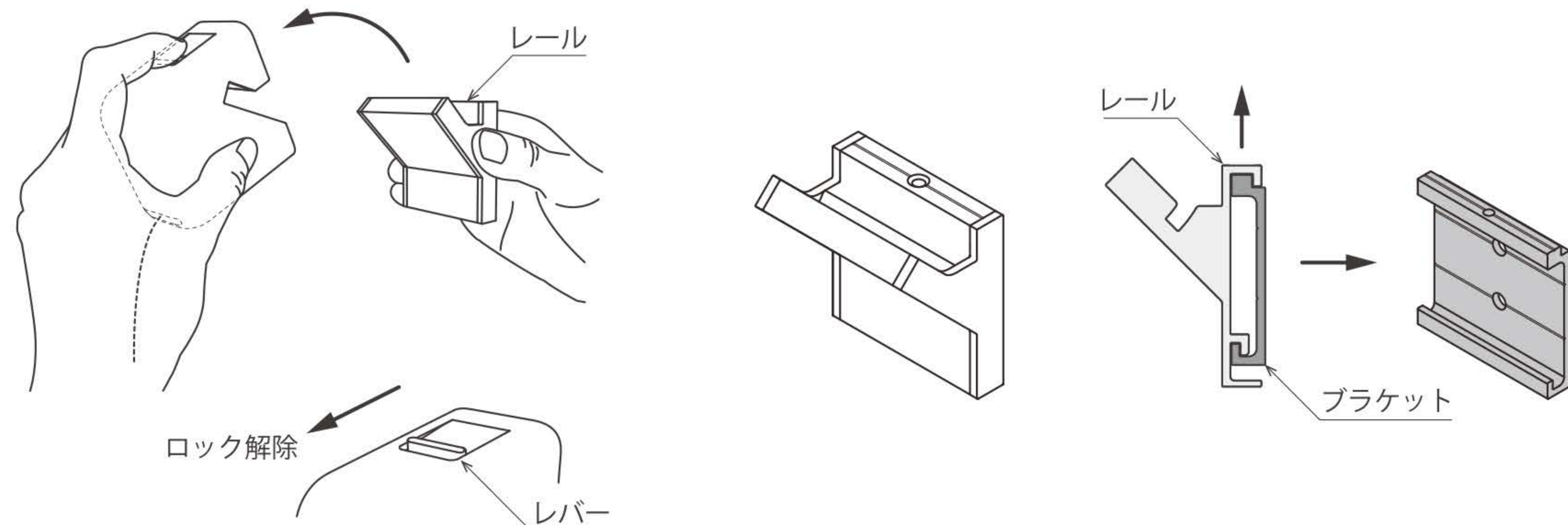
**ご用意いただく工具**



**1. 取付前の準備 (ブラケットの取り外し)**

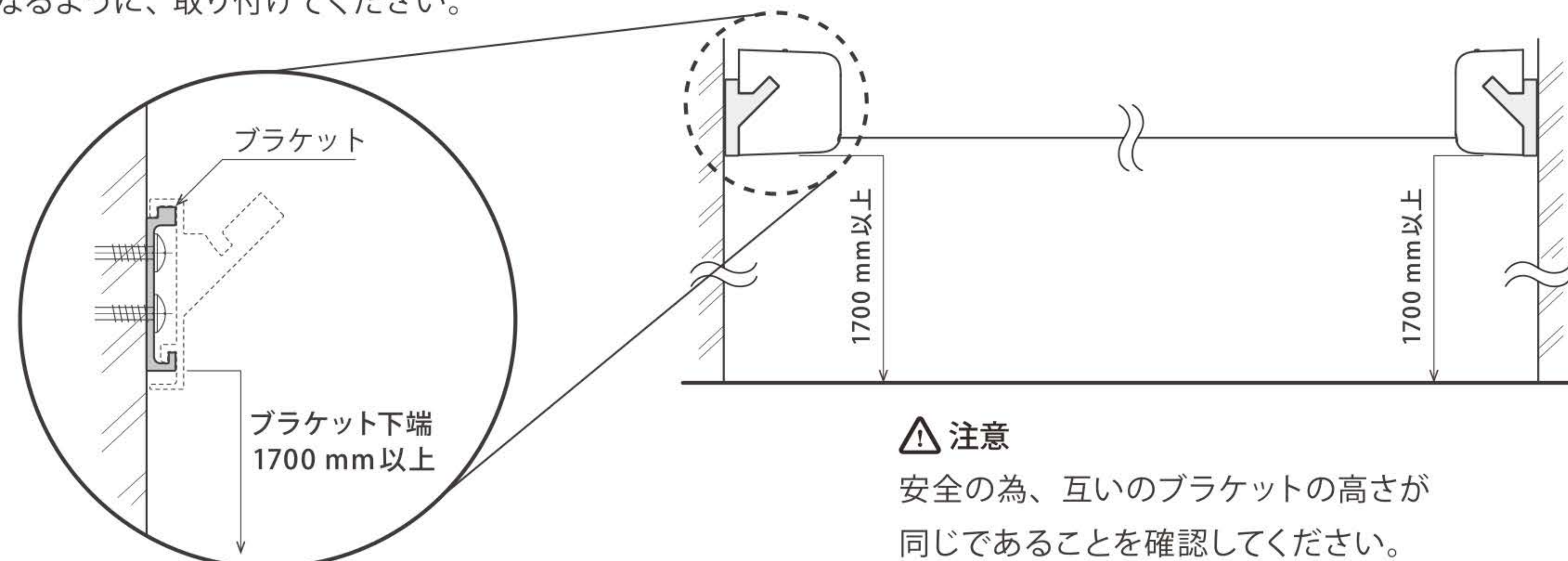
①本体およびフック上部のレバーを手前に引き、ロックを解除してレールを取り外してください。

②レール裏側の紙テープをはがし、ブラケットを取り外してください。

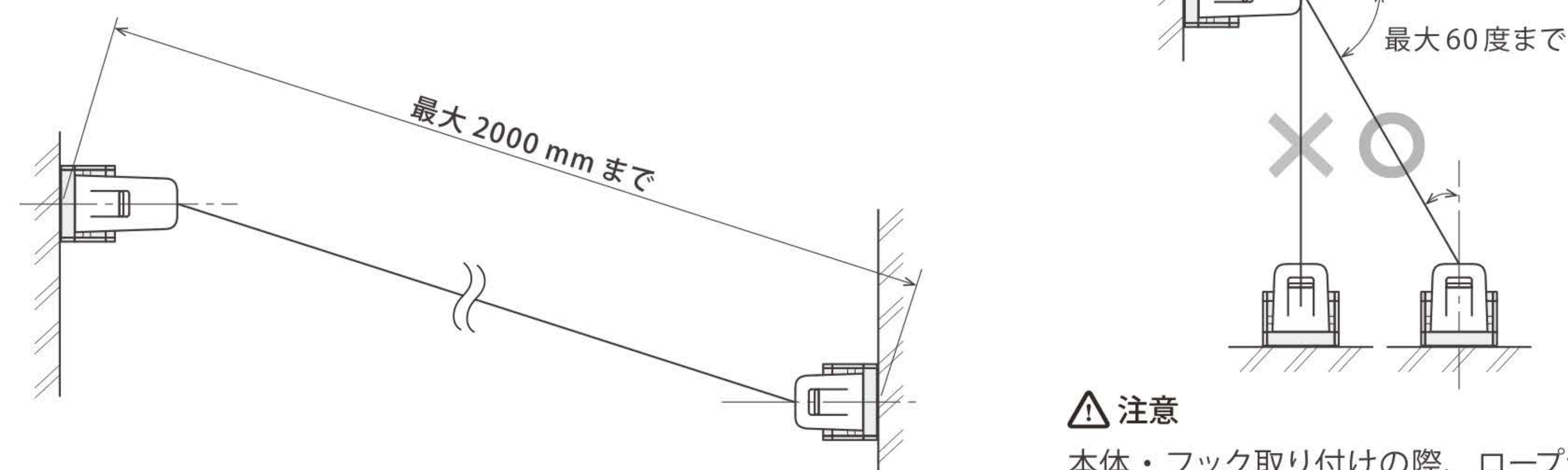


**2. ブラケット取付位置の確認**

①ブラケット下端が床面より 1700 mm 以上になるように、取り付けてください。



②取付箇所のブラケット同士の距離が壁面から 2000 mm 以内になるように、取り付けてください。



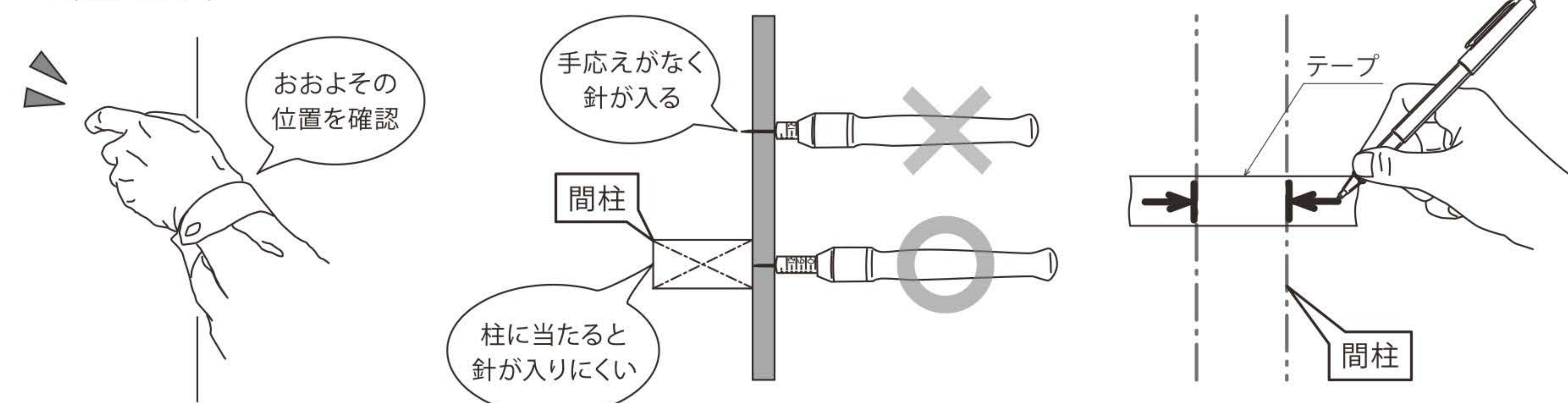
**3. 木下地 (間柱 まばしら) を探す**

※壁の構造が不明な場合は、工務店や専門業者にご相談下さい。

①取付位置を決めたら、その周辺の壁を軽くたたき、音で間柱の位置を確認します。

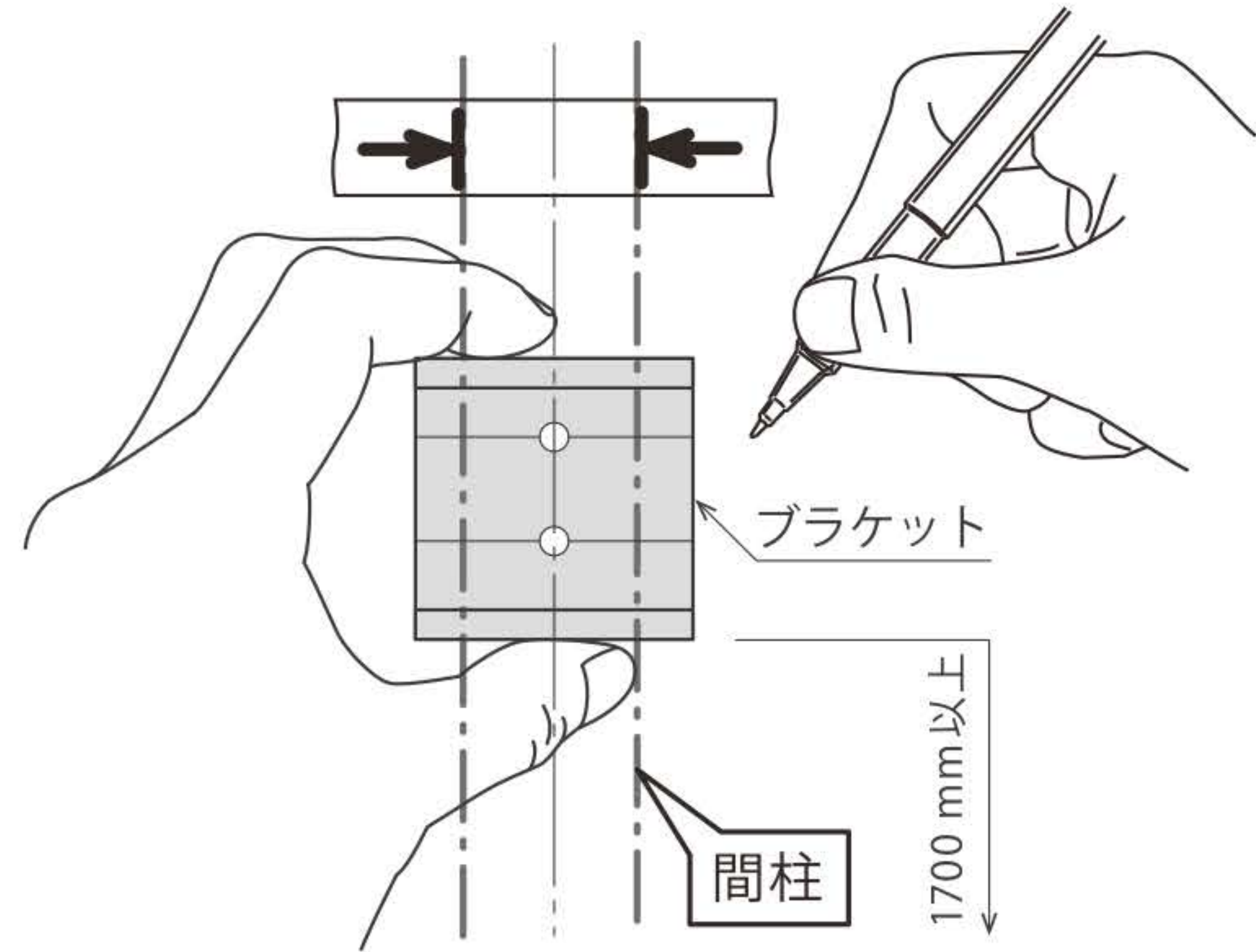
②次に市販のピン式下地探し器などで正確な位置を確認してください。

③テープに正確な間柱の位置を書いてください。

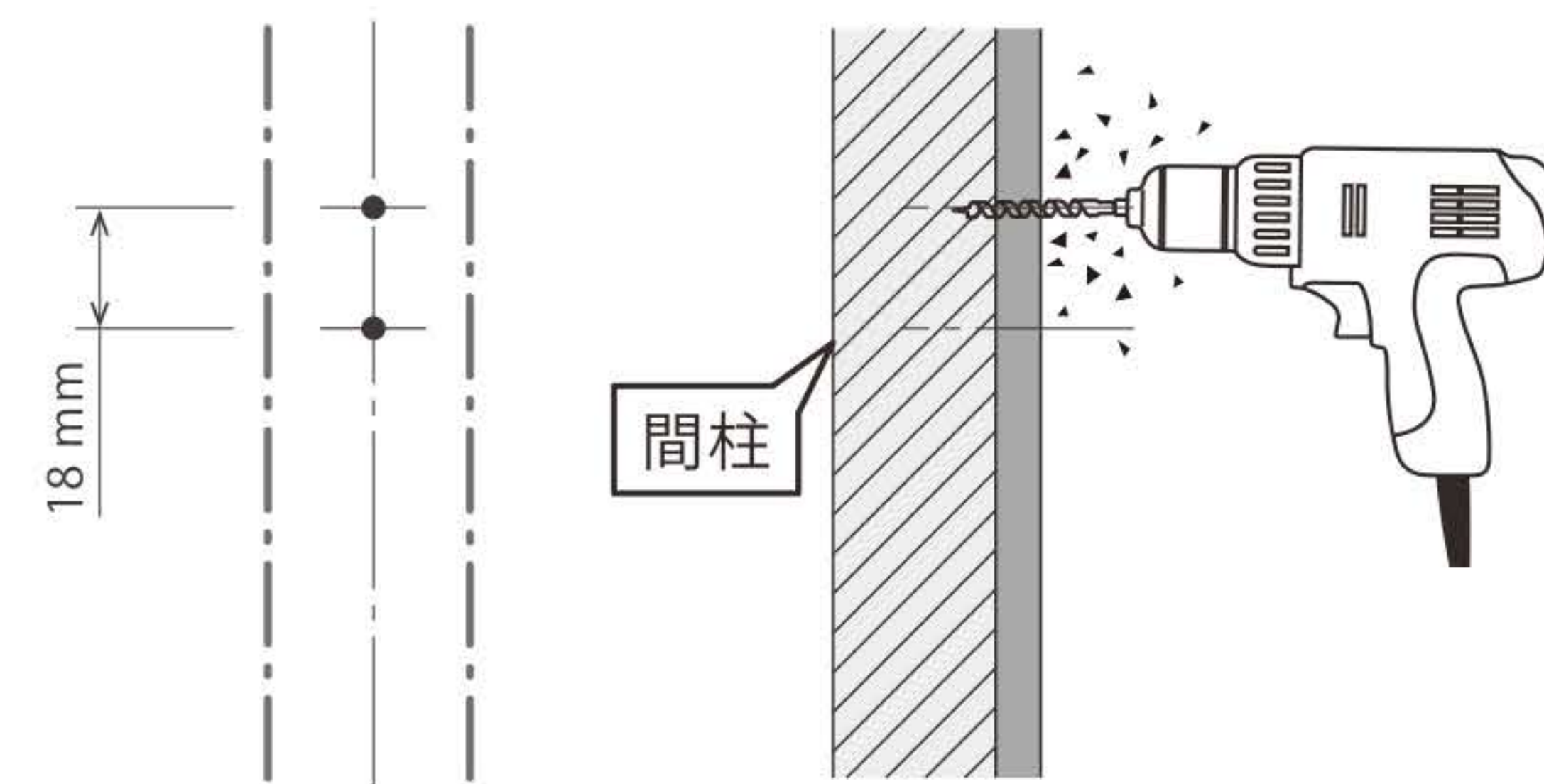


#### 4. 取付位置に穴をあける

①取付穴を確認し、目印を付けてください。

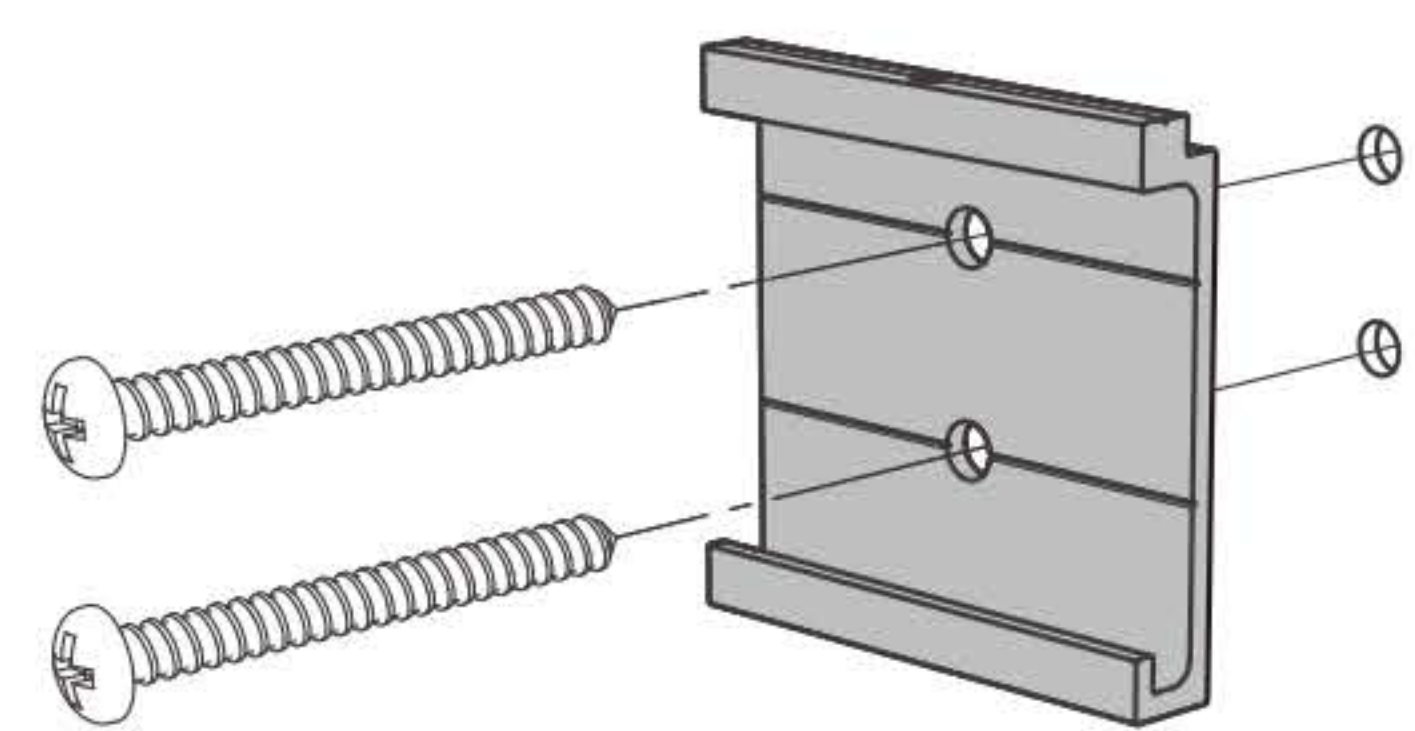


②目印の箇所、木工用ドリルの刃 (Φ3 mm) で、深さ 40 mm の穴をあけて下さい。穴が間柱の中心付近からずれないよう注意してください。

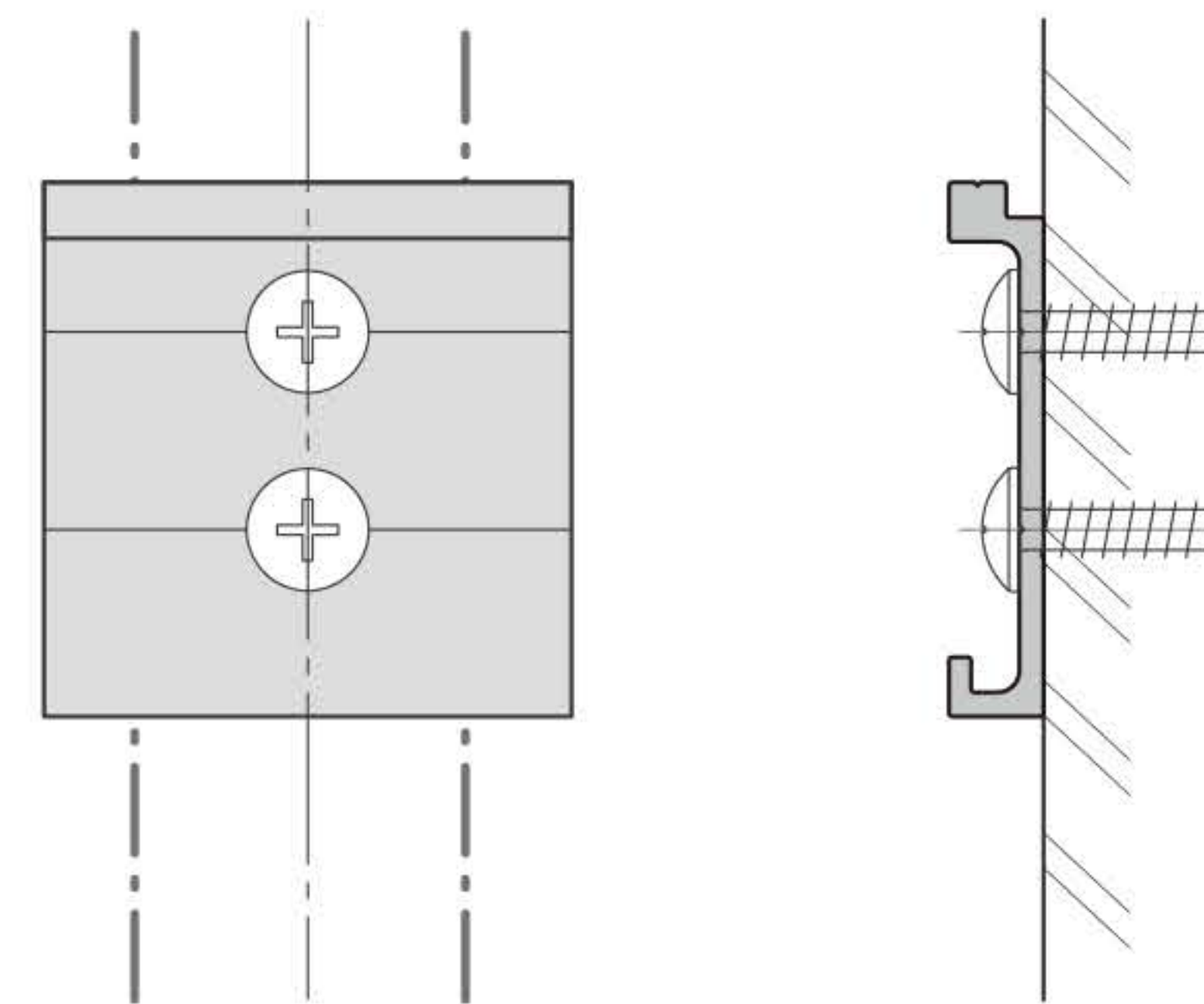


#### 5. ブラケットの取り付け

①ブラケットを付属の A トラス 4×40 mm で固定してください。

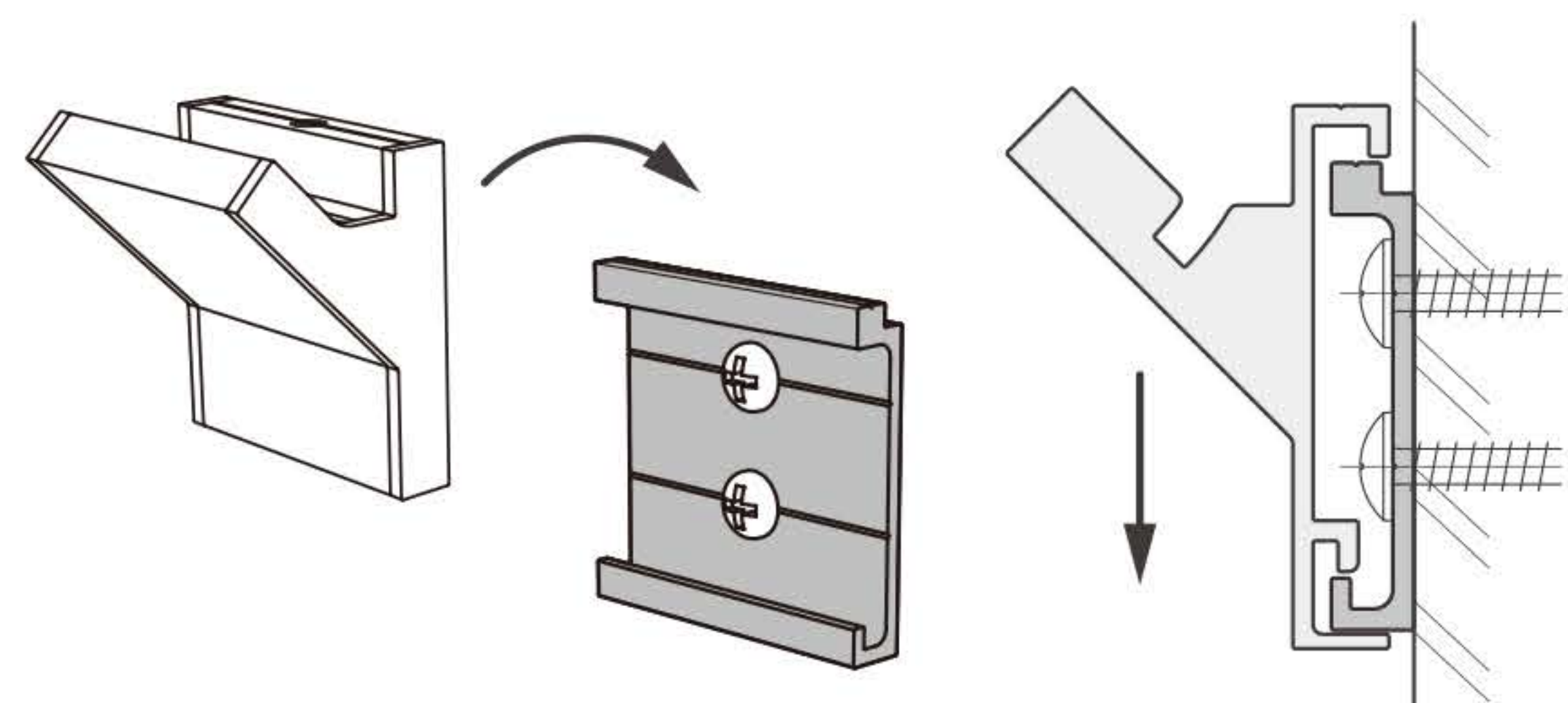


②ブラケットに傾きがないことを確認のうえ、ビスを締め込んでください。

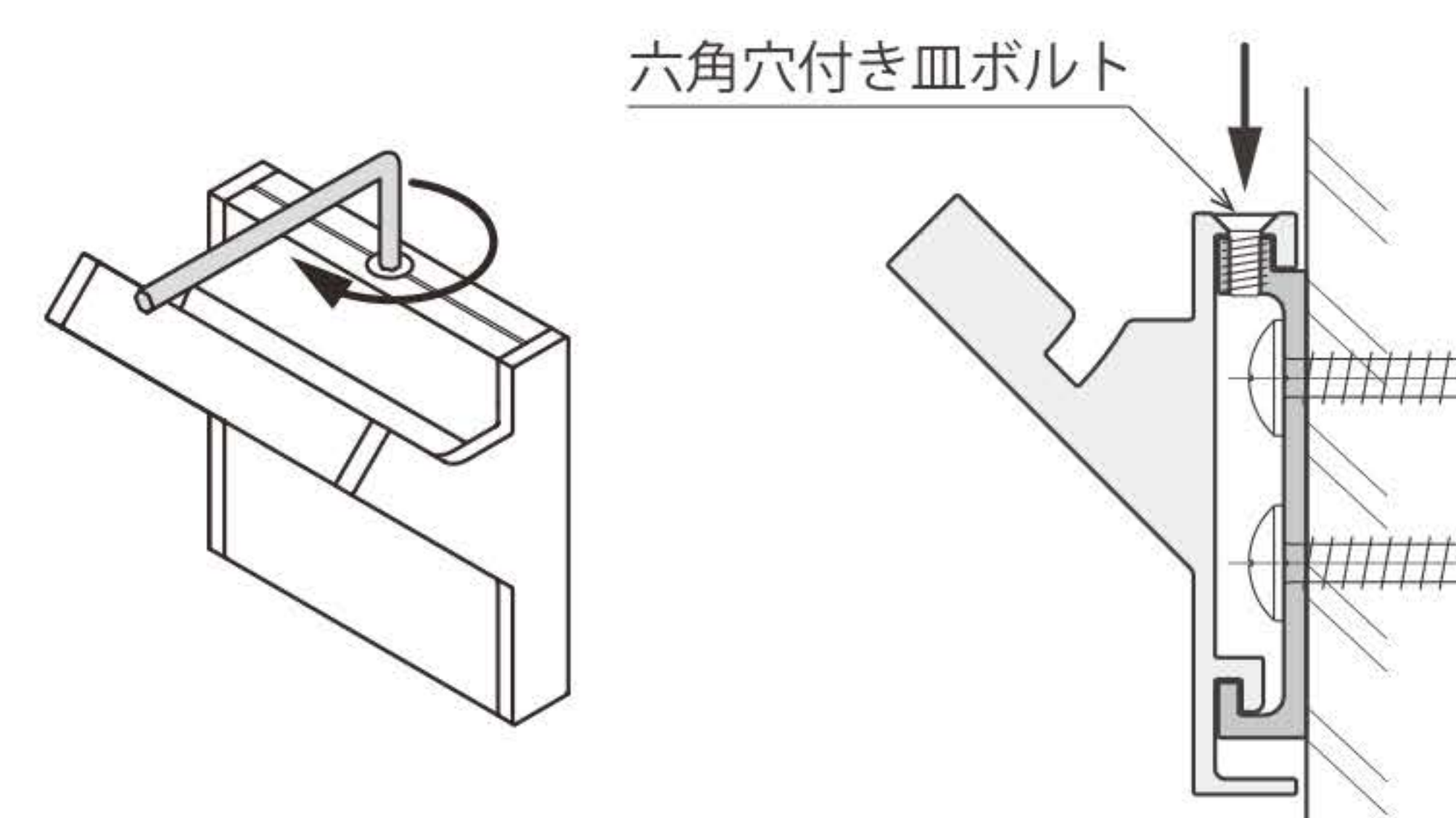


#### 6. レールの取り付け

①ブラケットにレールを被せます。



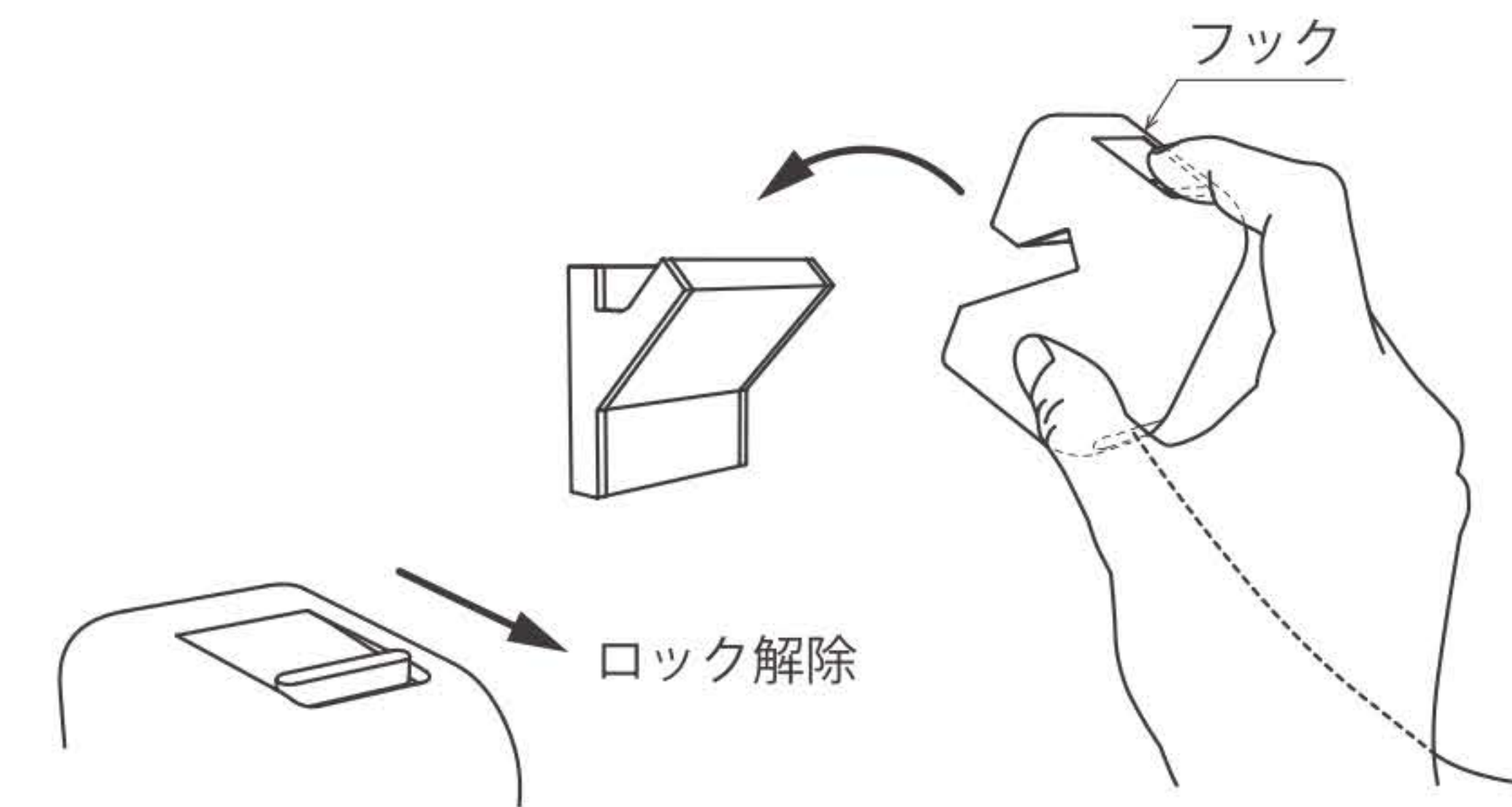
②付属の皿ボルトを六角レンチで締め、レールとブラケットを固定してください。



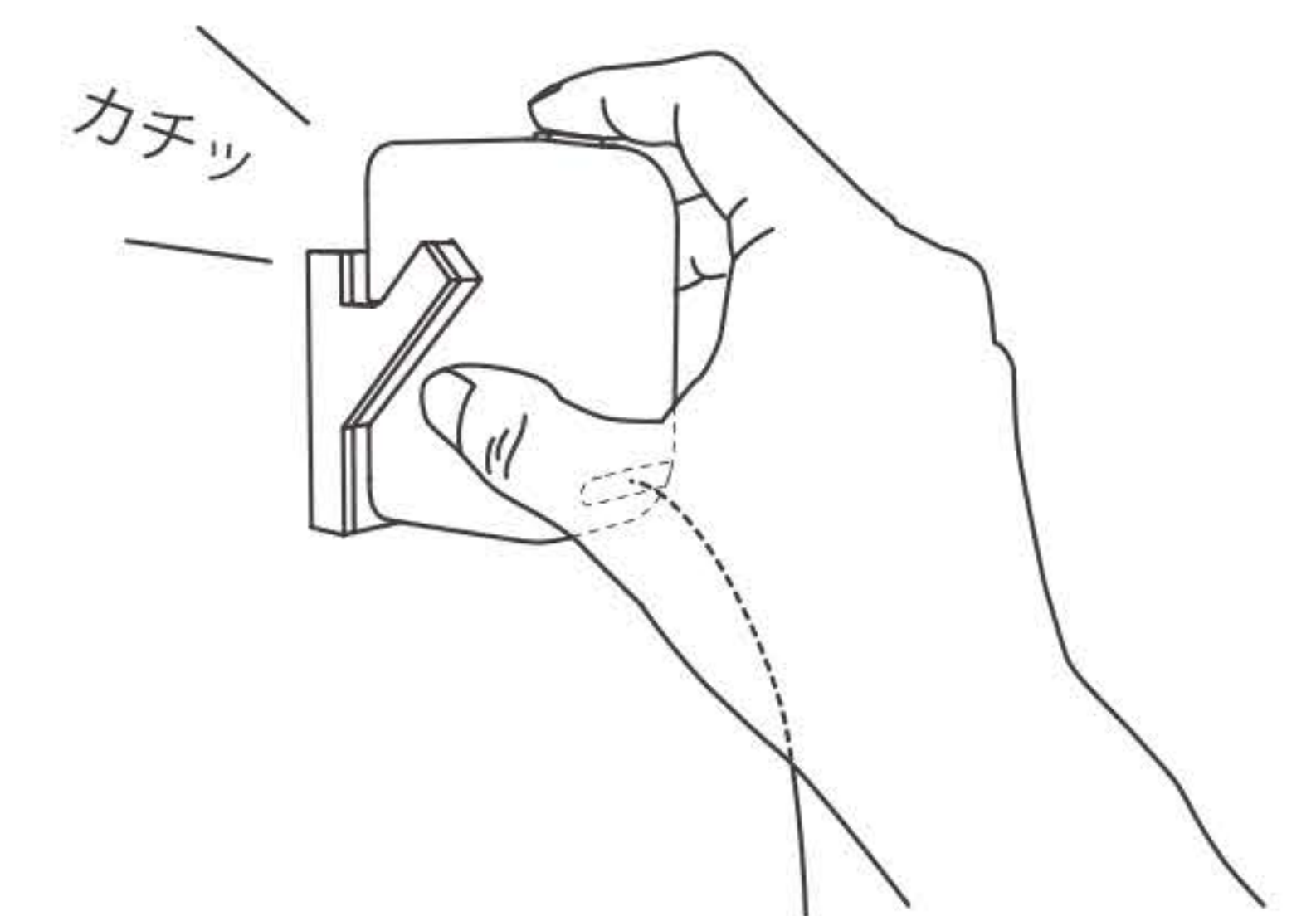
**⚠ 注意**  
破損の原因となりますので、皿ボルトは締め込み過ぎないように注意してください。

#### 7. フックの取り付け

①フック上部のレバーを手前に倒し、レールにフックを取り付けてください。なおロープの巻き取りは本体側で行うため、取り付けはフック側から行ってください。

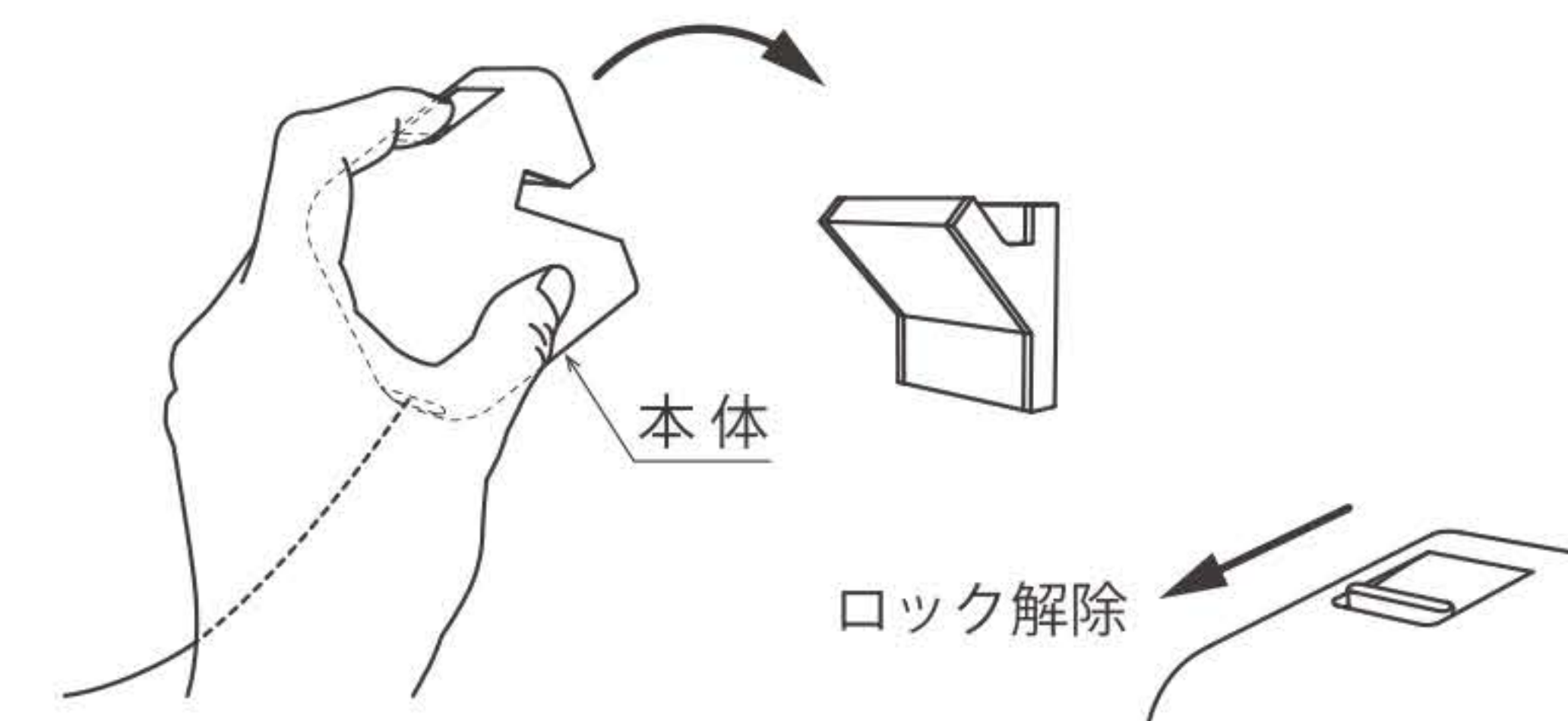


②レバーを離すとカチッと音が鳴り、再びロックが掛かりますので、フックとレールがしっかりと固定されていることを確認してください。

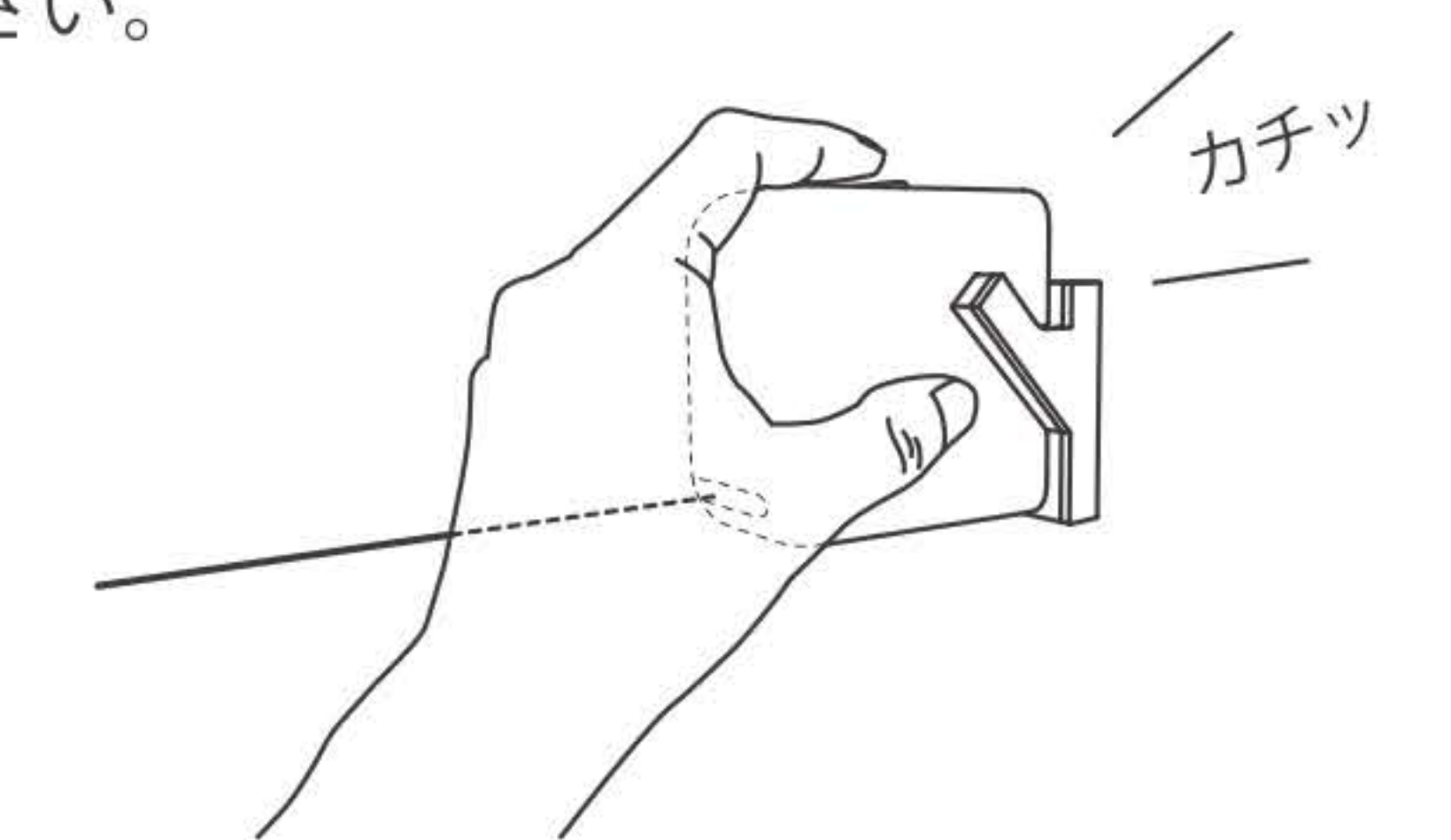


#### 8. 本体の取り付け

①フックと同様に、本体を反対側のレールに取り付けます。なお、本体はレバーを倒すと、ロープのロックも解除されます。



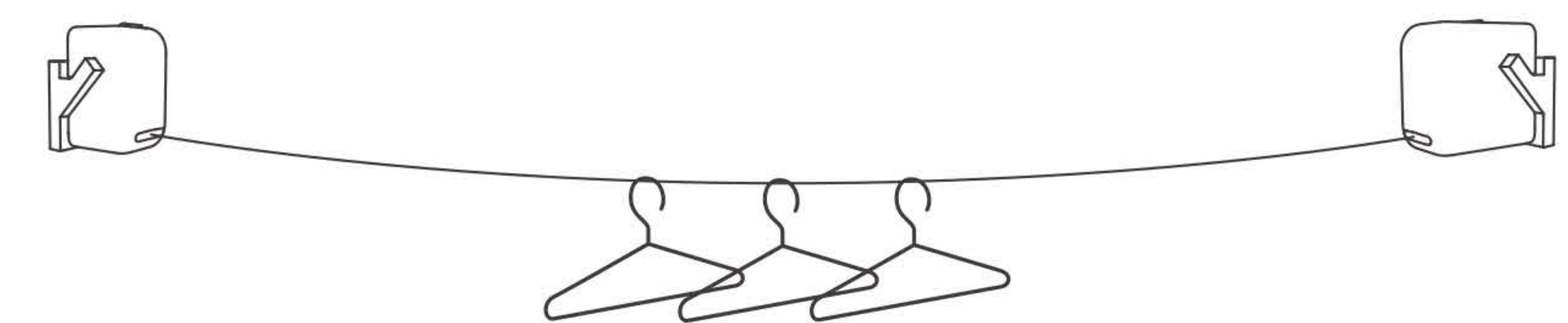
②レバーを離すとカチッと音が鳴り、本体とレールの固定と、ロープのロックが同時に行われます。本体とレールがしっかりと固定されていることを確認してください。



**⚠ 注意**  
ロープを勢い良く引き伸ばすと、摩擦により本体が変形・損傷する場合がありますので、ご注意ください。

#### 9. フック・本体の確認

①フック・本体がレールにしっかりと固定されていることを確認したら、洗濯物などをロープに掛けてご使用ください。



最大荷重 5 kg

**⚠ 注意**  
安全の為、使用しない場合はレールから取り外してください。